

‘2013.2

発売されてしばらく経つ「Windows 8」。今までどじのように異なるので
しようか？少し簡単にご紹介。

パソコンいわくら教室新聞

デスクトップ画面が異なる

Windows 8 の電源を入れてまず表示されるデスクトップ画面。四角いタイル状のボタンのようなものが並びます。スマートフォンを使用されている方にはお馴染みのアプリアイコンと同様な扱いになります。タップまたはクリックでアプリが起動します。まるでタブレットです。かと思えば、従来通りのパソコンとしての使用感でも使うことができます。要は2つのタイプで使用できるパソコンになっています。あるときはタブレットのように、ある時は従来のデスクトップパソコンのように。デスクトップ型へは、「デスクトップ」とあるタイトルをタップ（クリック）することで切り替わります。



まず困る事!?

番戸 惣うのは、終了する際の「シャットダウントップ画面に切り替えると、「チャーム」の帯部分)は表示されているものの、従来の左下部分には「スタートボタン」はありません。では、どうに?

マウス操作なら画面の右上または右下をポイント、タッチ操作なら画面右外側から内側に向かって「スワイプ(画面をなぞる)」すると、「チャーム」と呼ばれる基本設定をまとめたメニューバーが表示されます。そこに電源ボタンがあるので、そこから操作します。また、以前のスタートメニューが見当たらないのも、戸惑う1つかもしれます。メニューはすべてタイル型のボタンになつていますので、そろから各ソフト(アプリ)を立ち上げます。

2つある？

インターネット・エクスプローラー。Webページを閲覧するためのソフトですが、デスクトップ版とアプリ版の2種類存在します。大きく異なるのは、アプリ版はフラッシュに一部対応していません。フラッシュは多くの動画再生サービスや、ゲームを動かす仕組みとして使われています。従来のように動画を見たりゲームをしたりなどは、デスクトップ版を使用する必要があります。

サインインが必要？

8 では、スマートフォンと同様に事前にID登録することによって、様々なサービスを受けることができます。マイクロソフトアカウントを取得し、そのアカウントでパソコンに「サインイン」します。マイクロソフト提供の「メール」「オンラインストレージ」「Windows ドウズストア」などが利用できるようになります。もちろん不要な方は従来同じ使い方も可能です。「Windows ドウズストア」は、「Google Play」や「App Store」と同様のアプリマーケットです。Windows ドウズストアを利用するためにはマイクロソフトアカウントでのサインインが必要です。

タッチ操作について

8 はタッチ操作が主流になっていますが、ディスプレイがそれに対応していないければなりません。ノート型のパソコンはタッチパネルに対応している機種が多いですが、デスクトップ型は対応機種が少なくなっています。タッチ操作で使用したい場合は、購入時に注意しましょう。

今までのパソコンと若干違うがあるWindows 8ですが、コツをつかめばタッチ操作でも、従来通りにでも使えます。うまく使い分けてより適なパソコンライフを楽しみましょう。

冬のNext Month